



今夜、
本能を超えた
一撃に出会う。



“五月”春の陽光の下、潮の香りを含む港町を、
威勢のいい掛け声とともに練り歩く花山車。
宵闇が迫る頃、それは提灯山車に組み立てられ、
約三百六十個の提灯を揺らしながら、
目もくらむような激しいぶつかり合いを繰り広げます。
伏木曳山祭、通称「けんか山」には、
勇ましい港町の心意気が満ちあふれています。

伏木曳山祭

〈伏木神社春季例大祭 高岡市指定無形民俗文化財〉

毎年5月第3土曜日開催

二つの国宝があるまち高岡



国宝 瑞龍寺

国宝 勝興寺

富山県高岡市

開催中止、開催内容が変更となる場合があります。ご来場前には高岡市観光ポータルサイト「たかおか道しるべ」で最新情報をご確認ください。

ときめき、わき立つ、港町「伏木」の伝統と心。

伏木は、恵まれた地の利から、天平時代には越中国府が置かれ、万葉の歌人でもあった大伴家持が国守として、赴任。また近世からは越中有数の港町として栄えてきました。

伏木曳山祭は、その港町の海上安全と海岸を鎮護する伏木神社の春の祭礼として行われます。始まりは江戸後期の1814年（文化11年）。海岸にあった神社が波で崩れ、現在地へご神体をお渡りする時のお乗り物として曳山が造られたと伝えられています。

神座に七福神がまつられた壮麗な曳山は、まさに港町伏木の歴史文化のシンボルであり、かぎりない誇りです。

昼は美しい花傘を広げた花山車として、夜には約360個もの提灯で彩られた提灯山車として、潮風をまとい行く粋と意気がわき立つような鮮やかさ、勇壮さは人々をどよめきの渦でつつみます。



伏木神社



昼は春の爽やかな潮風と共に

花山車

〈はなやま〉

<p>町・山車</p>	<p>ほろまち 寶路町 せんまい山車</p>	<p>ほんまち 本町 がんがら山車</p>
<p>はなやま 花山車</p>		
<p>だし(銚留) 福神 前人形 後屏(鏡板)</p>	<p>◆重ね千枚分銅(富貴蓄財) ◆恵比須(制作年不詳) ◆唐子(操り人形) ◆西王母(中国の故事)</p>	<p>◆鉛鈴(宝来招福) ◆弁財天(天明元年1781年作) ◆和子三番叟(操り人形) ◆漢の武帝(中国の故事)</p>
<p>特徴</p>	<p>後屏の主座に「標山」の西王母を立て、上山の彫りものは西王母と山神の恵比須(波涛文と「高砂」の姉嬢)ゆかりのモチーフによって、整合的に装われています。</p>	<p>全体に金碧の効果が傑出しており、特に竹林の緑色との対照は鮮やかです。また、白漆塗の透かし欄間は独自のものです、出来映えも見事です。</p>

夜は激しく燃える炎のごとく

提灯山車

〈ちょうちんやま〉



「かつちゃ」に燃える、伏木の心意気。

先端に付長手という約5mの檜の大木を、大砲のごとく取り付けた曳山の重さは約8トン。宵闇が迫ると、花山車から提灯山車へと姿を変え、期待と興奮の渦に町全体が包まれます。

やがて腹の底に共鳴するように山鹿流出陣太鼓が鳴り響くと、地鳴りとともに動き、駆ける山車と山車が全力でぶつかり合います。これが祭りの最高潮「かつちゃ」です。

「かつちゃ」は、伏木の心意気が輝き燃える一大イベントです。



〈ライトアップ〉5月第3土曜日の前日 19時～21時

山倉前にて、花山車のライトアップとともに、威勢のいい囃子で祭の前夜を盛り上げます。

かん まち
上 町
ささ山車



さざりんどう えんじゅちようせい
笹竜胆(延寿長生)
ほてい
布袋(天明元年1781年作)
からこ
唐子(操り人形)
こうせきこう ちようりよう
黄石公と張良(中国の故事)

人画の「蓬萊群仙図」を偲ばせる
数々の仙人彫刻と、その構図の巧み
ことで、躍動的な造形と合わせて
木曳山の白眉と言えます。

なか まち
中 町
ひょうたん山車



せんなりひょうたん しそんまんたい
◆千成瓢箪(子孫萬代)
みくろくしほ
◆福祿寿(天明元年1781年作)
からこ
◆唐子(操り人形)
せきだいづつ
◆郝大通(中国の仙人)

下山の構造が伊達柱になっている
など、行装が他の山とは違っています。
高欄の欄干に止まらせた小鳥は
この山の独特のデザインで、下山の
彫物の均整のとれた美しさと共に
見どころのひとつです。

みなと まち
湊 町
ちようちよう山車



こちよう ざいほうふくとく
◆胡蝶(財宝福德)
ひしゅんてん
◆毘沙門天(明治34年1901年作)
からこ
◆唐子(操り人形)
こうせきこう ちようりよう
◆黄石公と張良(中国の故事)

からき
唐木の後屏や褐色で統一した上山
の彫刻など、全体に男性的な偉容を
誇っています。また擬宝珠柱や横木
類の朱と金地との鮮やかなコント
ラストも見事です。

いっ さか まち
石坂町
字山車



かんしよ じほ
◆楷書の壽の字(不老長寿)
たいくつてん
◆大黒天(万延元年1860年作)
からこ
◆唐子(操り人形)
きくじどう
◆菊慈童(中国の故事)

「菊慈童」に因んだ大輪菊の彫りも
のが見事です。高欄の上段が一連
の透かし彫りふうの丸彫朱欄になっ
ており、下山の小壁部分がハメ込み
式の「箱欄間」になっています。

じゅうしちけんちよう
十七軒町
ほら貝山車



ほらがい みらいたいごう
◆法螺貝(未来永劫)
じゅろうじん
◆寿老人(平成16年復元)
からこ
◆唐子(平成20年復元)
つるかめ
◆鶴亀(中国の故事)

十七軒町の曳山は、明治の大火で
焼失しましたが、伏木町とけんか山が
永遠に発展することを願ひ復元いた
しました。高欄には、「未来永劫」を
表す鶴のほか、親子獅子や四神獣の
彫刻が施されています。

動画で見よう！ けんか山

下記の  のマークが付いた  内の写真をARアプリでスキャン！

各町の美しい花傘を広げた「花山車」が動き出します!!



中町
(なかまち)

ひょうたん山車



上町
(かみまち)

ささ山車



本町
(ほんまち)

がんがら山車



寶路町
(ほろまち)

せんまい山車



石坂町
(いしざかまち)

一字山車



湊町
(みなとまち)

ちょうちょう山車



十七軒町
(じゅうしちけんまち)

ほら貝山車

動画の見方

動画視聴の「かんたん2STEP」

STEP 1

下記のQRコードから
ARアプリをダウンロード!

STEP 2

アプリ「COCOAR」を起動し
 マークの写真を読み取る!

アプリのインストール

AppStore/GooglePlayで
「COCOAR」を検索、または
右のQRコードから。



COCOAR
by Cloud CIRCUS



※ダウンロードやご利用時にかかるパケット通信料は
個人のご負担となります。

けんか山 見どころ AR MAP

曳山ライトアップ



高寺商店曲がり角



伏木本町

伏木曳山山蔵
Fushiki (Hikiyama) Floats Storehouse

魚取神社
Uotori Shrine

伏木万葉ふ頭緑地
Fushiki Manyo Pier Green



伏木港
Fushiki Port

伏木児童館
Fushiki Children's Center

伏木小学校
Fushiki Elementary School

伏木神社
Fushiki Shrine

かたかごの歌碑
Katakago Tanka Inscription

伏木東一宮

寺井の井戸
Terai Well

国宝 勝興寺
Shokoji Temple

高岡市伏木気象資料館
Fushiki Weather Station Museum

高岡市伏木北前船資料館
Takaoka Fushiki Kitamaebune Museum

伏木古国府

伏木駅前



JR 氷見線
伏木駅
JR Himi Line/
Fushiki Station

棚田家住宅
Tanada Residence

伏木錦町

伏木中央町

伏木錦町

伏木湊町

高岡商工会議所伏木支所
Takaoka Shoko Building Fushiki Branch

伏木コミュニティセンター
Fushiki Community Center

高岡市役所伏木支所
Takaoka City Hall Fushiki Branch

金刀比羅神社
Kotohira Shrine

けんか山 ダイジェストムービー



かつちや (本町広場)



かつちや (法輪寺前)

